



みんなのしあわせを創る杉並の教育

【宮前中学校教育目標】

人権尊重の精神をふまえ「自治の精神」を貴び、知・徳・体をバランスよく育む

- 《知》主体的に学習し、確かな学力を身に付ける
- 《徳》豊かな感性をもち、社会に貢献する
- 《体》社会を乗り切るたくましい力を身に付ける

内田 徹（学識経験者）

皆さんこんにちは。私は青山学院高等部の元教頭です。職員代表として、学校法人青山学院の理事・評議員をつとめた時期もあり、一般の高校教諭プラス学校経営の実務経験も有しています。

ご縁があって、自分の子供がお世話になった宮中で、「学校運営協議会」の会長を仰せつかっています。私の本務は「同協議会」を運営していくことですが、時々、宮中の校外学習に付き添ったり、「学校保健主事」の経験もありますので、「カンファレンスルーム」のお手伝い等もしています。

杉並区では、現在すべての区立小中学校に「学校運営協議会」が設置されています（設置していない自治体もあります）。宮中では設置以来、今年で7年目を迎えました。

今まで培ってきた教員生活の経験と知識を生かし、私は宮中の運営をサポートしていきたいと思えます。皆さん、どうぞよろしくご協力をお願いします。

鳥居 利至（宮前中学校校長）

宮前中学校長鳥居利至です。平成元年に高井戸中学校に教諭として着任し13年、泉南中学校に11年合計24年間努めていました。その後、6年間副校長として他の地区を経験した後、校長として杉並区に戻ってきました。慣れ親しんだ杉並区に戻れたことを、本当に嬉しく思っています。

本校は、平成28年10月より地域運営学校(コミュニティースクール)を設置し、地域・保護者・学校が一体となって、より良い学校教育と特色ある学校づくりを推進しています。今後も皆様に信頼される学校づくりを行ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。

宮前中学校運営協議会委員

小寺 正芳（宮前中学校同窓会会長）

本校卒業生として、同窓会会長・地教連会長・学校支援本部長等宮前中に携わっております。地域及び学校教育活動等宮前中の為出来ることがあればお役に立てればと思っております。

橋本 雅子（宮前地区主任児童委員）

主任児童委員は子ども担当の民生委員で子育て家庭の相談窓口です。宮前に居を構えて30年、私自身この地域で3人の子育てをしてきました。これからも地域の一員として宮中の子ども達を見守っていきたいと思っています。

鈴木 千恵子（元青少年委員）

宮前中学校担当青少年委員になってから20年近く中学校に関わらせていただいています。子供たちもまた教育、環境も随分と変わってきていますが変わらずに協力し支援をしていきたいと思っています。

内田 寿子（学校支援本部）

この秋からCSを拝命しました。私と息子ふたり宮前中でお世話になり、また、母と共に親子2代PTA会長を務めさせて頂きました。支援本部の活動を通じて、後輩達が充実した学校生活を送る手助けになればと思っています。

池野 宗子（元私立学校教員）

私立女子中・高専任教諭を約40年勤め、現在は都立高講師をしています。教育モニターとして都立高・公立中の授業参観をして、多くの子供達が学ぶ公立学校の大切さを感じました。このような経験から、地域の学校に微力ながらお役に立ちたいと願っております。

鈴木 孝一（青少年委員）

私、妹、娘が卒業し、本年息子が入学させて頂きました。コロナ禍を経験し、デジタル化が前提のα世代の登場です。青少年委員として、地教連事務局として、生徒さん達に寄り添いながらアップデートした活動に努めていきたいと思っています。

東 龍治（令和5年度PTA会長）

本年度、PTA会長をお引き受けしたことから、保護者代表としてCS委員もお引き受けいたしました。CS委員は荻窪小学校でもお引き受けしておりますので、両校の架け橋としての役割も担えればと思っております。よろしくお願い申し上げます。



「自治の精神」

知・徳・体をバランスよく育む

学校運営協議会（CS：コミュニティ・スクール）とは・・・

校長及び地域住民や保護者などから構成される「学校運営協議会」が設けられ、地域・保護者・学校が一体となって、より良い学校教育と特色ある学校づくりを推進し、地域に信頼される学校づくりを行う協議会

コミュニティ・スクールのイメージ

